

## 第20回秋田県障害者スポーツ大会競技規則 改正概要

令和4年4月1日より実施分の全国障害者スポーツ大会競技規則について、本大会で適用になる変更箇所はありません。ただし、令和3年度は大会を開催していないため、令和3年度の競技規則改正内容について、今一度ご確認くださいようお願いします。

令和3年度競技規則改正内容

### 1 水泳競技における飛び込みスタートについて

スタート方法は選手が水中スタートまたは、飛び込みスタートを選択できる。

これまで水中スタートをしなければならなかった障害区分選手の飛び込み経験がほとんどなく(浅く)、その技能が十分であるとは言い難く、安全面においても不安を伴う状況があるため、練習を十分に積み安全であることが確認された上で、飛び込みスタートを選択すること。

### 2 アーチェリー競技における得点記録、矢の回収について

これまでは、得点記録と矢の回収は、競技運営主管団体が競技者から委託を受けて行うこととなっていたが、競技運営主管団体だけでなく、チームの監督、競技者の代行者(エージェント)も競技者から委託を受けて行うことができるようにする。(選手が委託先を選択できるようにした)

秋田県障害者スポーツ大会においては、これまでどおり得点記録、矢の回収を行う。